

愛知大学入学試験 出題意図

試験日	2026年2月1日
入試種別	一般入試
科目	国語

大問〔一〕

現代文の論理的文章を扱う問題です。小説家の書いた批評的文章ですが、SF という文学の一ジャンルについて、その可能性がいかに矮小化されているか、歴史的変遷を含めて論じられています。名付ける（分節化する）ことによって対象を囲い込み、その潜勢力が喪失されるという論理構造を理解させることを目的としています。また、漢字や語彙に関する基礎的な知識も問う設問としています。

大問〔二〕

現代文の論説文を扱う問題です。「デザインとは何か」という問いについて、デザイン行為を支える基本概念である「心地原則」の視点から考察している文章を題材としています。文章自体は概ね平易ですが、デザインする側（デザイナー）とそれを受け取る側（わたしたち）の双方の捉え方について、それぞれの立場を文脈に沿って正確に理解できるかを問うています。あわせて、漢字や語彙に関する基礎的な知識も問う設問としています。

大問〔三〕

古文に関する問題です。古文の基礎的な語彙や文法の理解に加え、説話の内容を正確に把握できるかを問う設問としています。具体的には、和歌を交わす男女の心情を読み取れるか、当時僧がどのような立場であったか、加持祈祷などについて理解できているかが評価の対象です。基本的な古典文法や文学史の知識も問います。

大問〔四〕

漢文に関する問題です。漢文の基礎的な語彙や文法の理解に加え、話の内容を正確に把握できるかを問う設問としています。具体的には、呉国人と荊国人の会話のやり取りにおいて、その文脈および登場人物の発言の意図を理解できているかが評価の対象となります。

本件に関するご質問・お問い合わせにつきましては、個別での回答はいたしかねます。